

平成 2 1 年 7 月 2 3 日
教育委員会会議室（秀栄ビル 2 階）

平成 2 1 年第 1 4 回 立川市教育委員会定例会

立川市教育委員会

平成21年第14回立川市教育委員会定例会

- 1 日 時 平成21年7月23日(木)
開会 午後 1時30分
閉会 午後 1時53分
- 2 場 所 教育委員会会議室(秀栄ビル2階)
- 3 出席委員 中 村 祐 治 宮 田 由 香
田 中 健 一 古 岡 邦 人
澤 利 夫

署名委員 古 岡 邦 人

- 4 説明のため出席した者の職氏名
- | | | | |
|----------|-------|-------------|-------|
| 教育長 | 澤 利夫 | 教育部長 | 近藤 忠信 |
| 教育総務課長 | 小林 健司 | 調整担当主幹 | 高橋 眞二 |
| 学務課長 | 岡部 利和 | 指導課長 | 樋口 豊隆 |
| 学校給食課長 | 石井 雅隆 | 生涯学習推進センター長 | 五十嵐敏行 |
| スポーツ振興課長 | 伊東 幸吉 | 図書館長 | 清水 啓文 |
- 5 会議に出席した事務局の職員
- 教育総務課庶務係 久保 義彦 鈴木 啓史

案 件

1 議案

(1) 議案第 1 9 号 立川市文化財の指定について

2 報告

(1) 新学校給食共同調理場の整備について

3 その他

平成21年第14回立川市教育委員会定例会議事日程

平成21年7月23日
教育委員会会議室

- 1 議案
 (1) 議案第19号 立川市文化財の指定について

- 2 報告
 (1) 新学校給食共同調理場の整備について

- 3 その他

開会の辞

中村委員長 平成21年第14回立川市教育委員会定例会を開催いたします。

まず、署名委員に古岡委員、よろしいでしょうか。

古岡委員 はい。わかりました。

中村委員長 よろしくお願ひいたします。

本日は、議案1件、報告1件、その他は、議事進行過程で件数を確認いたします。

議 案

(1) 議案第19号 立川市文化財の指定について

中村委員長 早速、議案に入っていきたいと思います。

議案第19号、立川市文化財の指定について、を議題といたしますので、提案をお願いいたします。澤教育長、お願いいたします。

澤教育長 本案は、前回、文化財保護審議会のほうから答申がございまして、方向性を確認されたものにつきまして、文化財の指定について議案として提出するものです

中村委員長 それについて詳細を、五十嵐生涯学習推進センター長、お願いいたします。

五十嵐生涯学習推進センター長 議案第19号、立川市文化財の指定について、内容の説明をいたします。

お手元の資料をご覧ください。これは、立川市文化財保護条例第3条第1項の規定により、文化財に指定したいという内容でございます。具体的には2枚目の資料をご覧ください。

旧石井家住宅主屋・長屋門・土蔵(部材)3棟を立川市指定有形文化財として指定をしたいということで、指定の理由といたしましては、平成21年6月12日に、立川市文化財保護審議会のほうから答申がございまして、7月8日に答申がございました。事務局といたしましては、同審議会の答申どおり、この旧石井家住宅主屋・長屋門・土蔵(部材)3棟を立川市指定有形文化財として指定をしたいということでございます。

よろしくご審議をお願いいたします。

中村委員長 これにつきましては、第11回の際に諮問をお願いして、第13回で答申結果の報告は受けておりますが、本日は議案として提案されたものでございます。議案は文化財ですけれども、指定は有形文化財の指定ということでございますので、皆さん、ご意見等ありましたらお願いいたします。

田中委員、お願いいたします。

田中委員 今、五十嵐生涯学習推進センター長のほうからご説明があつて、前回第13回、そのときに詳しい説明があつたので、立川市としても有形文化財として貴重な財産になると、そう思っております。そのうえで2点ほど少しお伺ひしたいと思います。1つは、3棟とも保存状態が非常に良いという説明をいただいて、元の部材が約60%、それを使って復元をす

ると、そういう説明が確かあったかと思います。また、あの中で図面が提示されていただけですね。その図面も拝見させていただきました。今後復元して一般公開された暁、また、その後10年、20年と経過するなかで、どこまでが新しく、どこまでが元の部材なのか、そのあたりを是非、図面の中に表示しておくといいなと思うのですが、それをまたご検討ください。

中村委員長 1点目は、従来のものと、復元した新たなものとを図面に明記しておく必要があるのではないかという要望ですね

田中委員 はい。要望です。

中村委員長 今の要望については、五十嵐生涯学習推進センター長、いかがでしょうか。

五十嵐生涯学習推進センター長 今回答申をいただいた図面の中では、具体的な箇所が明記されておりませんでしたけれども、文化財保護審議会の審議の中では、大きな図面の中で、その60%の部材がどこであるかということの特定はされたなかで審議されておりますので、それを縮小したりした形で保存をしていきたいというふうに考えております。

中村委員長 ありがとうございます。田中委員、1点目はそれでよろしいですか。

田中委員 はい。結構です。

中村委員長 2点目、お願いします。

田中委員 2点目ですけれども、この3棟以外に民具品の寄贈、これが考えられていて、場合によっては3,000点ほどあると。中には古文書なども収納されていることが掲載されていますが、一般的には民俗有形文化財、その中の民具有形文化財としての指定に該当すると思うのですが、そういう点で、今後一括して立川市がこの指定有形文化財の中にそれをまとめて入れるのか、あるいは、場合によっては民具有形文化財としての指定にするのか、そのあたりはどのようになっているのでしょうか。

中村委員長 今の件、五十嵐生涯学習推進センター長、お願いいたします。

五十嵐生涯学習推進センター長 文化財保護審議会からの答申の中で、3棟以外に民具の寄贈ということで表記がしてございました。これにつきましては、狛江市の土蔵の中に保管されていた内容のものでございます。狛江市の中でもその部分については指定を受けていない内容でございまして、立川市としてもその内容はまだ精査してございません。ただし、狛江市の建物ですとか、その地域にゆかりのある内容の寄贈のものだというふうに判断しておりますので、今後確認をしませんと何とも言えませんが、現時点では、今回指定をする3棟、その建物についてのみ指定をしていきたいというふうに考えてございます。

中村委員長 では、田中委員、今の件はよろしいですか。

田中委員 はい。ありがとうございます。

中村委員長 ほか、ございますか。

〔「ありません」との声あり〕

中村委員長 これは前回報告を受けて、我々も十分検討していると思います。

では、議案第19号、立川市文化財の指定について、答申された内容については、承認ということによろしいでしょうか。

〔「はい」との声あり〕

中村委員長 異議なしと認めまして、議案第 19 号、立川市文化財の指定については、承認されたものといたします。

今後の扱いについて、特に市だけではなくて、国営昭和記念公園事務所長との関連も含めて、今後どう対応していくかということを追加説明していただければと思いますが、五十嵐生涯学習推進センター長、お願いいたします。

五十嵐生涯学習推進センター長 所有者につきましては国営昭和記念公園という形になってございまして、管理義務ですとか経費の負担につきましては、立川市の文化財保護条例に規定してございます。

その中で、第 8 条管理義務ということで、市文化財の所有者は、この条例並びにこれに基づく委員会規則及び委員会の指示又は勧告に従い、市文化財及び前条に規定する保存施設を管理しなければならない、ということと、あと経費の負担ということで 11 条に規定してございます。これにつきましては、市文化財の修理、管理については所有者が負担をするものということで規定してございますので、維持管理含めて、今後、昭和記念公園が進めていくということになります。

中村委員長 以上のとおりでございますので、今後の扱いについては、よろしくお願い申し上げます。

それでは、議案第 19 号、立川市文化財の指定については終了いたします。

報 告

(1) 新学校給食共同調理場の整備について

中村委員長 続きまして報告に移らせていただきます。

報告(1)新学校給食共同調理場の整備について、報告を事務局よりお願いいたします。石井学校給食課長、お願いいたします。

石井学校給食長 それでは、新学校給食共同調理場の整備について、ご説明をいたします。

新学校給食共同調理場の整備につきましては、これまでに教育委員会におきまして、機会あるごとに報告をしまいましたが、現在の状況につきまして、過去の経緯を含め、報告いたします。

現在の第一学校給食共同調理場及び第二学校給食共同調理場は、それぞれ昭和 43 年及び昭和 50 年に開設いたしまして、開設以来 41 年及び 34 年経過しております。施設及び設備の老朽化が激しく、また、開設時に比べ大きく減少している児童数に対して、運営の効率化を図るため、1 場に統合した新学校給食共同調理場を整備するものでございます。

整備の手法につきましては、効率的、効果的な管理運営のため、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律、いわゆる P F I 法と呼ばれている法律でございませうけれど、に基づき、P F I、プライベート・ファイナンス・イニシアチブ手法により実施をいたしまして、設計、建設から維持管理、運営に至る事業全体のライフサイクルコストの

削減や、質の高いサービス水準を確保していきたいということとしております。

場所につきましては、まちづくり協議会の策定いたしました新庁舎周辺、地域のまちづくり方針におきまして、公的機能を中心に整備する敷地として位置づけられました立川基地跡地地区西側でございますが、効率面・衛生面・コスト面等の観点から有利であるということから、候補地として検討を進めてきたものでございます。

以上につきましては、既に教育委員会で報告をいたしているところでございます。

新学校給食共同調理場整備にあたっては、庁内に設置しております新学校給食共同調理場建設検討委員会におきまして検討を行い、事業を進めているところでございまして、今年度は法第5条、これはPFI法でございます、に基づく実施方針の策定、公表及び法第6条に基づく特定事業の選定を行い、来年度におきまして、PFI事業者の募集、選定、契約を予定しております。

今般、この2カ年に渡る業務を適正かつ確実に実施するため、金融、財務、法務及び技術面における専門的な知識を持つコンサルタント会社と平成21年6月にアドバイザー委託契約を締結いたしました。安全衛生管理に充実した共同調理場の整備に向け、事業を推進してまいりたいと考えています。

以上でございます。

中村委員長 平成20年9月25日の教育委員会定例会で報告を受けたPFI手法と、候補地については繰り返し説明いただいたところでございます。その後の経緯について2点、説明いただきました。

今後、特に安全衛生管理に充実したようにきちんと進めていきたいということが説明されましたが、これについて質問等ございましたらお願いしたいと思います。

〔発言するものなし〕

中村委員長 皆さんよろしいでしょうか。

〔「はい」との声あり〕

中村委員長 では、新学校給食共同調理場の整備についての報告は、終了したいと思います。また随時、必要な報告をよろしくお願いいたします。

その他

中村委員長 その他1件、平成21年度初任者宿泊研修の報告、お願いいたします。

樋口指導課長、お願いいたします。

樋口指導課長 本年度の初任者研修の宿泊研修でございますが、ねらいを4月からの教育実践をもとに相互の交流を図りながら、宿泊研修において学校教育に対する理解を深めるとともに、研修を通して、新しい教育観の確立と指導技術の向上を目指すということをねらいにして、7月22日水曜日から7月24日金曜日までの2泊3日で、立川市の八ヶ岳山荘で宿泊研修を現在実施しているところでございます。本日が2日目となります。

本年度、新たな試みといたしまして、東京都教職員総合健康センターの学校訪問相談室の

訪問相談員の方並びに臨床心理士の方にお出でいただきまして、メンタルヘルスマネジメントの研修と、メンタルヘルスマネジメントに係わる個別の面談も実施いたしております。

そしてもう1点、昨日でございますが16時から17時の時間帯で、今回初めて、澤利夫教育長が、「私が伝えたいこと」というテーマでのご講義をいただいております。

この2点が今年度新たな試みとして実施しているところでございます。

ハケ岳山荘の地域性を生かして、ハイキングの实地踏査をしよう、また、夜にはキャンプファイヤーをどのように企画実践していくか、そのような野外活動体験的な、スキルを身に付けながら、初任者同士のコミュニケーション能力の向上も図ることも本市の特色として実施しております。

参加しております初任者の対象者は28名でございます、全員参加をしております。体調面で特に問題はなく、今現在元気で宿泊研修を実施しているという報告を受けております。

以上でございます。

中村委員長 ありがとうございます。ご質問等ございますが。

澤教育長、「私が伝えたいこと」については、何か特にございせんか。

澤教育長 1時間やらせていただきました。おもなところは、今現在抱えている新任教師の課題と悩み、これは現実に各学校長から報告をいただいている部分もありますし、文科省のほうの「若手教師の悩み」という本がありまして、その研修資料を使いましたことと、あとは私のほうで、恩師の大切さといいましょうか、若いといっても先生は先生であって、今からもう子どもたち等とのつき合いが始まっているので、もう一度その辺の認識ということと、もう一つは教師としての心構え。皆さん志はお持ちで教師になったわけですが、その辺の再確認、それからやはり初心の発見、再確認ということ、大切さということを私の体験を含めて話をしてみいました。

以上でございます。

中村委員長 ありがとうございます。

質問等ございますか。田中委員、お願いいたします。

田中委員 2泊3日の宿泊研修、いろいろな諸準備のほう、どうもありがとうございました。その中で2つお尋ねしたいのですが、1つは、訪問相談員あるいは臨床心理士によるメンタルヘルス。教員の多忙化も含めて様々な問題があると思うのですが、その中でメンタルヘルスを通して個人面接をされたと思うのですが、その中で、このような問題は顕著であるとか、そういう点がもしありましたらご説明いただきたいというのが1つ。

もう1つは、今回、2泊3日の初任者研修を実施してみて、平成22年度、来年の初任者の宿泊研修はこういうことが重要であると、そういう方向性がもしありましたらお願いいたします。

以上、2点です。

中村委員長 まだまとまってないでしょうけれど、個別面接で出てきた共通点みたいなもの、樋口指導課長、お願いいたします。

樋口指導課長 ご質問の2点目のほうからお答えさせていただきたいと思いますが、平成18年度までこの初任者研修は八ヶ岳山荘で、言わばこもり研修、こもっての研修をしておりました。

19年度にそれを大きく変えまして、少し内容をご説明させていただきますと、到着してすぐに飯盒炊飯の実習をいたします。その後、午後は講義関係でございます。2日目は、今申し上げたようにハイキングの実地踏査の計画を立て、実際にハイキングコースを実地踏査してみる。それから午後には授業づくり。そして夜は今申し上げたキャンプファイヤーの企画。明日は内部での、道徳教育についてあるいは保護者対応についてなどの講義、演習と。つまり八ヶ岳の地域性を生かした野外活動を入れながら、内部での研修をしていくというふうに18年度から大きく変えました。

その理由は、今少し申し上げましたけれども、初任者の一つの課題として、子どもたちに対して特別活動の中で野外活動などを、教師が指導しながら企画したり、指導していかなければならないのですが、若い初任者たちのほうがむしろそういう経験が少ない。例えば、飯盒炊飯で遊んでいるようにみえますが、実際19年度、こういう体験をしていたというのは約半数しかいなかった。キャンプファイヤーについては、3分の1程度しかやったことがないというようなこと。つまり、そういうような野外活動、これは特別活動の教育活動の中では非常に大切な部分でございますので、そういうことをお互い同士のコミュニケーションを深めながら企画し、実施していくという、そういうような体験的なスキルを身に付けていくことも重要であるということで、そのあたりのところを大きく、私どもの初任者研修を切り替えてあります。

その効果というのは、直接的にあるかどうかはわかりませんが、19年度以降の初任者で途中で退職した教員はおりませんので、その辺の効果は、もしかすればあるのかもしれませんが。

1点目についてでございますけれども、ちょうど本日8時半からメンタルヘルスマネジメントのセミナーが行われて、個別の面接相談を朝やられて、集団セミナーのほうこれからということのようでございますけれども、その状況については、まだ今はわからないところではございます。

中村委員長 ありがとうございます。

1点目については、また必要な報告等ございましたらよろしくお願ひしたいということで、田中委員、それでよろしいですか。

田中委員 はい。結構です。

中村委員長 2点目については来年度に向けた課題ということでしたけれど、平成18年度から変わったということについて、それを継続するという意味も含めてご説明があったと思います。特に新しい教員に欠けているコミュニケーション能力とか、あるいは野外活動、体験活動を充実した方向をとるというご説明がございました。

もう一点、樋口指導課長、お願いいたします。

樋口指導課長 もう一点、来年度以降ということをつけ加えさせていただきますと、本年度

の参加が28名ということで、増加をしております。次年度以降もさらに増加することが考えられますので、従来どおりの運営の仕方での成果が得られるかどうか、そのところがまた一つ見直しを図らなければならない部分だとは思いますが、内容的には今申し上げたように、このまま継続してやっていきたいと思っております。

中村委員長 そうですね。来年度以降は人数が増えるということが課題ということがありましたが、田中委員、よろしいですか。

田中委員 結構です。ありがとうございます。

中村委員長 ほかございますか。

〔「ありません」との声あり〕

中村委員長 立川を出発点にして、他市に異動ということがありますので、特に初めてのいろいろな経験というのは大事だと思いますので、初任者研修の成果を生かして、また今後もよろしく願い申し上げます。

それでは、その他は終了でよろしいですか。

〔「はい」との声あり〕

閉会の辞

中村委員長 それでは、平成21年第14回立川市教育委員会定例会を閉会いたします。

平成21年第15回立川市教育委員会定例会は、8月13日木曜日、13時30分より開催いたしますので、皆さん、よろしくお願いいたします。

午後 1時53分閉会

署名委員

.....

委員長